

## 日立製作所 2015 年度 4 月入社式 社長メッセージ(抜粋)

皆さん、入社おめでとうございます。日立製作所を代表して皆さんを心から歓迎します。  
今日から日立製作所の一員として第一歩を踏み出される皆さんに、私から3つのお話しをします。

### ■日立の企業理念と創業の精神について

日立製作所は、1910年に当時36歳だった小平浪平創業社長と数名の若いエンジニアたちによるいわゆるベンチャー企業として始まりました。「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」という熱い想いのもと、試行錯誤を繰り返して、誠意を持ってお客様と対話し、常に新しい分野へ挑戦し続けてきました。

このような歴史の中で社員たちに培われてきたものが、「和」「誠」「開拓者精神」の日立創業の精神です。仲間と上下の隔てなく自由に議論し、一度結論が出たら全員が一致団結して協力する「和」の心。他者に責任を転嫁せず、誠実に事に当たる「誠」の心。失敗を恐れずに挑戦する「開拓者精神」。以上3つで示される日立創業の精神は、日立グループの社員に大切に受け継がれています。

日立は今年で創業105年を迎え、世界有数の大企業へと成長してきましたが、過去の歴史の中では、何度も大きな困難に見舞われてきました。しかしそのたびに、社員全員が一丸となって困難に立ち向かい、これを克服して、さらに大きく成長してきたのです。

こうして受け継がれてきた企業理念や日立創業の精神を、皆さんにも理解し、共有していただきたいと思います。

### ■社会イノベーション事業

社会イノベーション事業とは、より安全で安心な社会をめざして、日立が培ってきたインフラ技術と、高度なITを組み合わせた事業で、鉄道、水処理、エネルギーなどの社会インフラとITとを有機的に連携させ、より高度な製品・サービスとして提供することを意味します。

ここで、いくつか事例を紹介します。

最初は、英国の鉄道事業です。日立のClass395は、2009年12月に運用を開始しました。運用開始前に81分かかっていた乗車時間が44分も短縮され、かつ、安心して通勤に使える電車として高い評価を得ています。短縮された44分間で家族と一緒に食事が楽しめるという声も聞きます。私たちの社会イノベーション事業が人びとのQoL向上につながる事例です。

2つ目は、モルディブの水処理事業の事例です。モルディブは四方を海に囲まれています。河川は無く、飲料水は雨水や地下水が頼りでした。日立は、海水淡水化装置を納入し、飲み水を供給するとともに、配水管網が目に見える形で効率的に集中管理できるITシステムを導入しました。このシステムの導入により、日常生活に関わる水供給情報を住民にきめ細かく提供できるようになりました。

3つ目の事例はエネルギー関係です。大分ソーラーパワー株式会社に納入した太陽光発電システムは、82MWの発電容量で約3万世帯が生活できる電力量です。太陽電池モジュールも約34万枚あり、故障モジュールの特定を人手でやろうとすると大変な時間と労力を費やします。日立は太陽電池モジュールの故障検出アルゴリズムを開発、適用し、短時間で故障箇所を特定し、稼働率の向上を図ってい

ます。

このように、日立は人びとの生活を豊かにする社会イノベーション事業をグローバルに展開しているのです。

#### ■皆さんに期待すること

日立はこの4月に日本以外の地域を米州、中国、アジア・パシフィック、欧州・ロシア・中東アフリカ等の4つに分け、新たに総代表を任命しました。各地域でお客様や社会の課題を早期に認識し、日立グループが一丸となって最適なソリューションを提供していくためには、それぞれの専門領域において技術・ノウハウ・知見を結集することが不可欠です。皆さんにも、是非その一翼を担ってもらいたいと思っています。

私たちを取り巻く環境はグローバルに日々変化し、そこで生じるさまざまな課題も変化しています。皆さんにも変化に対応し、成長し続けるマインドを持ってもらいたい。そのためには、さまざまな課題を当事者意識を持って解決に当たることです。私ならどう考え、どう行動するか、**I think, I will do** と一人称で主体的に活動することを心がけてください。今日入社した皆さんが世界に通用するプロフェッショナルな人財へと成長し、グローバルに活躍されることを期待します。

日立には、皆さんが思い切りチャレンジできる幅広いフィールドがあります。高い志を持って、失敗を恐れず一緒に挑戦していきましょう。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---